

●インバウンド事業に取り組んでいる主な業種

宿泊業	旅館、ホテル、ホステル、ゲストハウス、カプセルホテル、民宿
運輸業	航空、鉄道、船舶、バス、タクシー、レンタカー
飲食業	飲食店、居酒屋、カフェ
観光業	旅行会社、テーマパーク、美術館、動物園、ゲームセンター
小売業	百貨店、家電量販店、コンビニ、ディスカウントショップ、ドラッグストア、アウトレットモール、免税店
製造業	土産品メーカー、家電メーカー、飲料メーカー、化粧品メーカー

の緩和やインターネットの緩やかな拡大などにより、メインが団体旅行から個人旅行へ移行しつつあります。そうした中、集客ツールとしては、インターネットにおけるリスティング広告（検索エンジンで検索結果に連動して表示される広告）や、SNS等によるインフルエンサーマーケティング（高い影響力を持つ人に対して

一次的にアプローチする方法）などが利用されています。
②都道府県知事などによるトップセールス
各自自治体のトップが地元の特産物や産業を直接海外の現地でプロモーションします。
③国内外で実施される旅行博ブースへの出展
観光に関する展示会や見本市に出展し、旅行会社やツアーオペレーター、トラベルライターなどのほか、訪日外国人等一般来場者に直接PRします。
④ファミトリップ
ファミトリップとは、観光用語で「Familiarization Trip（ファミリアライゼーショントリップ）」を略したものです。誘致促進するために特定の人を対象にした現地視察ツアーのことをいいます。海外から、旅行事業者、旅行雑誌やウェブサイトなどのメディア、ブログ・インスタグラマー等のイ

POINT
インターネットを通じてPRや知事によるトップセールス等を活用

また、家族や友人の推薦・口コミなどの影響力も侮れません。リーダーを増やすことも、重要な集客戦略の1つといえるでしょう。

A インバウンドに関する事業を「インバウンド事業」といいます。図表は、インバウンド事業に取り組む主な業種・事業者です。

こうした事業者が、どのように集客しているのか、代表的なものを見てみましょう。
①インターネットを通じたPR
インバウンド市場は、ビザ規制

Q2
インバウンド事業に取り組むのはどんな業種？ 集客はどのように行われているの？



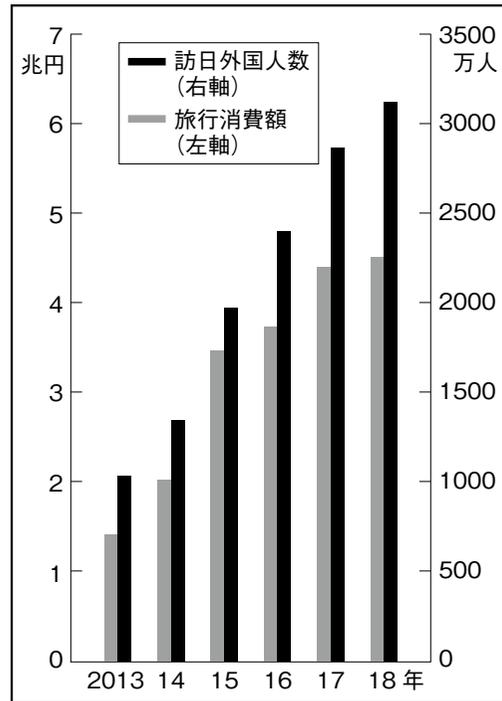
②都道府県知事などによるトップセールス
各自自治体のトップが地元の特産物や産業を直接海外の現地でプロモーションします。
③国内外で実施される旅行博ブースへの出展
観光に関する展示会や見本市に出展し、旅行会社やツアーオペレーター、トラベルライターなどのほか、訪日外国人等一般来場者に直接PRします。

POINT
市場規模が急激に拡大。20年に向け政府はさらなる目標を掲げる

今後、日本ではより一層「ビザ手続きの簡略化」「入国管理手続きの改善」などの施策が整備される見通しです。政府は20年に訪日外国人旅行者数を4000万人、訪日外国人旅行消費額を8兆円にする目標を掲げています。

A 近年、よく「インバウンド」という言葉をテレビや新聞、インターネット等のメディアで耳に思うと思います。
インバウンドは「Inbound」と表記し、英訳すると「外側から内側へ向かう動き」という意味です。主に旅行関係では「外国人の訪日旅行」のことを指します。対義語は「アウトバウンド」(Outbound)で、これは「内側から外側へ出ていく動き」を意味します。旅行関係では「日本人による海外旅行」のことを指します。
日本の経済や日本におけるビジネスでは、訪日外国人旅行者の動向、すなわち「インバウンド市場」は無視できなくなっています。訪日外国人数は約1036万人(2013年)から約3119万人(18年)と約3倍に増加し、また同じ期間で訪日外国人旅行消

●訪日外国人旅行者数と旅行消費額



(注) 旅行消費額は18年から算出方法を変更 ※JNTO (日本政府観光局) と観光庁の資料をもとに作成

費額は約1・4兆円から約4・5兆円と3倍以上になっています(図表)。インバウンドという言葉が近年頻りに登場することは、市場規模の急激な拡大と無関係ではないのです。
ビザ規制の緩和などを背景に市場規模が拡大

以下のようなことがあると考えられます。
・ビザ規制の緩和：ビザ取得の基準緩和や手続きの簡素化が進んだ
・交通手段の利便性の向上：LCC(ローコストキャリア)といわれる格安航空会社の日本への就航便数や日本離発着の便数が増加している
・アジア圏の富裕層の増加：日本と距離が近いアジア諸国の経済が発展し、各国で富裕層が増加している
・03年からの政府主導のビジット・ジャパン・キャンペーンの実

POINT
市場規模が急激に拡大。20年に向け政府はさらなる目標を掲げる

今後、日本ではより一層「ビザ手続きの簡略化」「入国管理手続きの改善」などの施策が整備される見通しです。政府は20年に訪日外国人旅行者数を4000万人、訪日外国人旅行消費額を8兆円にする目標を掲げています。

Q1
インバウンドとは何？ なぜインバウンドが注目されているの？



POINT
市場規模が急激に拡大。20年に向け政府はさらなる目標を掲げる

今後、日本ではより一層「ビザ手続きの簡略化」「入国管理手続きの改善」などの施策が整備される見通しです。政府は20年に訪日外国人旅行者数を4000万人、訪日外国人旅行消費額を8兆円にする目標を掲げています。